

山梨県国民健康保険運営方針改定(案)に対する市町村長の意見と対応

P	項 目	意 見 等	対 応
Ⅲ 市町村における保険料(税)の標準的な算定方法に関する事項			
20	2 標準的な保険料(税)の算定方法等 (1)納付金の算定に必要な係数等 ①医療費指数反映係数 α の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・αを「0」とする目標を令和12年度としているが、効果的な保健事業等を展開することにより各市町村の医療費水準の差を解消し、<u>$\alpha=0$の早期実現を目指していただきたい。</u> ・αの縮減は、医療費水準の低い市町村の納付金に影響し、被保険者の負担増につながることから、<u>医療費指数が低いことをインセンティブとする財政支援をお願いしたい。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村と調整しながら、市町村の医療費適正化に向けた取り組みを支援することで、医療費水準の差の解消を図っていきます。 ・このことにより、$\alpha=0$の実現に向け、市町村と力を合わせながら取り組みを進めていきます。 ・特別交付金の算定において、医療費水準の低い状態が継続されていることを評価できるよう改正を行う予定であり、過度な財政負担が生じないよう配慮いたします。
Ⅳ 市町村における保険料(税)の徴収の適正な実施に関する事項			
25	2 収納対策 (1)収納率目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による影響を考慮するのであれば、5,000人未満の保険者の令和5年度の収納率目標を令和2年度と比較した最低値としていただきたい。 (特別交付金の交付基準を達成しやすくするため) <p>【現改正案】 R3年度:96.80% R4年度:97.00% R5年度:97.20%</p> <p>【希望改正案】 R3年度:96.77% R4年度:96.97% R5年度:97.17%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目標の設定については現運営方針最終年度の令和2年度目標を一定程度上回る設定を行うことが適切と考えております。 ・なお、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、収納目標が実態に合わなくなった場合、市町村の意見を伺う中で特別交付金の基準の変更を検討いたします。

P	項目	意見等	対応
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・激変緩和措置が終了する令和6年度時点で「$\alpha = 0$」となっていない場合、<u>県独自の激変緩和措置を実施していただきたい。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・激変緩和措置は、制度移行に伴う保険料(税)の激変を6年間の期間を設定して緩和する全国共通の制度であり、令和5年度をもって終了する予定となっておりますが、国の取り扱いも踏まえながら対応を検討いたします。
		<ul style="list-style-type: none"> ・国保財政の健全化や、医療費の適正化に向けて努力している保険者に対し、<u>インセンティブとなる金銭的な措置を継続・維持してほしい。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、市町村の医療費適正化や収納率向上の取り組みに応じて交付している特別交付金については、市町村の意見も踏まえながら、評価項目を設定しており、今後も同様の対応を行う予定です。
		<ul style="list-style-type: none"> ・富士・東部地域の10万人あたり病床数や医師数等は、中北地域に比べ、大幅に少ない状況にある。 ・被保険者に対して負担の公平を求めるのであれば、<u>医療サービスの提供機会の公平も確保していただきたい。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・県地域保健医療計画や県地域医療構想に基づき、関係機関の協力も得ながら、各二次医療圏において必要な病床や医師の確保に努めて参ります。

国民健康保険連合会 第三者行為損害賠償求償事務共同処理実績

■ 第三者行為損害賠償求償

・保険給付の事由が第三者の行為(交通事故、人的加害、動物等の加害等)に起因して生じたものである場合、保険者(市町村等)が立て替えた医療費等を当該第三者に対して損害賠償請求するもの

年度	収納件数	収 納 額
H27	収納件数 335件 (医療 315件 介護 20件)	収納額 93,961千円 (医療 85,357千円 介護 8,604千円)
H28	収納件数 391件 (医療 371件 介護 20件)	収納額 134,526千円 (医療 129,425千円 介護 5,101千円)
H29	収納件数 355件 (医療 334件 介護 21件)	収納額 150,781千円 (医療 132,583千円 介護 18,198千円)
H30	収納件数 559件 (医療 542件 介護 17件)	収納額 176,065千円 (医療 153,903千円 介護 22,162千円)
R1	収納件数 674件 (医療 645件 介護 29件)	収納額 242,877千円 (医療 222,715千円 介護 20,162千円)